

## 資料配布の場所

1. 国土交通記者会
  2. 国土交通省建設専門紙記者会
  3. 国土交通省交通運輸記者会
  4. 筑波研究学園都市記者会
- 令和7年2月25日同時配布

令和7年2月25日  
国土技術政策総合研究所

## 「Strategies for a climate-neutral building stock」 シンポジウムの開催

～「建築分野における気候保護」「持続可能な建設」をテーマに  
建築分野における国際的な気候保護の取組を促進～

国土技術政策総合研究所（以下「国総研」という。）は、長年環境問題を中心に、ドイツ連邦建築・都市・空間計画研究所（以下「BBSR」という。）、国立研究開発法人建築研究所（以下「建研」という。）と情報交換や議論等を通じて研究協力を実施してきました。

今般、2025年の大阪・関西万博「いのち輝く未来社会のデザイン」を契機とし、「建築分野における気候保護」と「持続可能な建設」に対する認識を高め、建設業界における民間企業、研究者、政府関係者のネットワーク構築を促進するため、シンポジウムを開催いたします。なお、会場と同時オンライン配信でのハイブリット方式で行います。

### 1. 開催概要

日時：令和7年4月23日（水）9時30分～18時00分（開場9時00分）

\* 事前登録制、座席自由となっております。ライブ配信あり。

\* 18時00分～20時00分にネットワークイベントも開催します。現地参加される方は本イベントにも参加可能です。

会場：梅田サウスホール

（大阪市北区梅田1丁目13番1号大阪梅田ツインタワーズ・サウス11F）

参加費：無料

プログラム：詳細については、別紙をご参照ください。

申込方法：参加希望の方は、下記URL及びQRコードにて事前申し込みをお願いいたします。

<https://www.kenken.go.jp/japanese/information/information/press/2025/0225.pdf>



### 2. その他

本シンポジウムは、アーヘン工科大学、大阪大学、BBSR、国総研、建研の5者共催による国際会議“Building within Planetary Boundaries”の初日イベントとして開催されます。なお、25日は、“Scales and Practices of Sustainable Architecture”、26日は、“Urban Landscapes of Tomorrow”をテーマに実施されます。

※同時発表：国立研究開発法人 建築研究所

#### 【お問い合わせ先】

国土技術政策総合研究所 企画部国際研究推進室 専門調査官 朝倉 電話：029-864-7896  
国立研究開発法人建築研究所 企画部企画調査課 国際担当 原、田代 電話：029-879-0644

~Conference "Building within Planetary Boundaries" 初日イベント~

## シンポジウム

"Strategies for  
a Climate-Neutral Building Stock"

## 「気候中立な建築ストック戦略」

ドイツ連邦 建設・都市・空間研究所 (BBSR)  
国土交通省 国土技術政策総合研究所 (NILIM)  
国立研究開発法人 建築研究所 (BRI)

参加無料

&lt;要参加申込&gt;

&lt;座席自由&gt;

2025年4月23日 (Wed)

🕒 9:30 ~ 18:00 (9:00 開場)

📍 梅田サウスホール (大阪)  
大ホール <ライブ配信も予定>

🗨️ 日独同時通訳

👉 18:00 ~ 20:00

シンポジウム登壇者参加によるネットワークイベントを実施します

※ゲスト：Christian Tschersich 氏

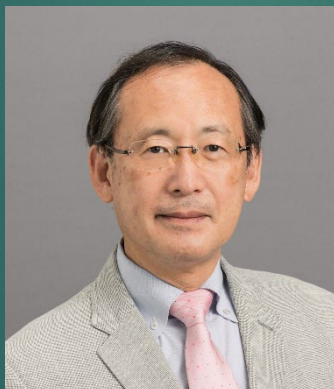
(大阪・関西万博 ドイツパビリオン設計者) &lt;予定&gt;

&lt;現地参加者のみ&gt; &lt;参加無料&gt; &lt;飲食提供あり&gt;



10:30 ~ 基調講演

Thomas Auer (ミハシ工科大学)



10:30 ~ 基調講演

伊香賀俊治 (慶應義塾大学)

13:15 ~ 14:45

セッション1

Resource Efficiency

「資源活用に向けた取組み」

登壇者：Claus Asam (BBSR), Eike Roswag-Klinge (ハルム工科大学), 土屋直子 (NILIM), 小見山陽介 (京都大学大学院)

14:45 ~ 16:15

セッション2

Eco-Balance and LCA

「建物のLCA手法の比較」

登壇者：Tanja Brockmann (BBSR), Thomas Lützkendorf (カルスル工科大学), 丹羽勝巳 (株式会社日建設), 磯部孝行 (武蔵野大学)

16:15 ~ 17:30

セッション3

Applied Eco-Balance and Best Practice

「建物のLCAの事例紹介」

登壇者：Nicolas Kerz (BBSR), 伊藤翔 (株式会社大林組), 八木尚太郎 (BRI)

参加申込フォーム

<https://forms.office.com/r/zXYpv9yq5j>

お問い合わせ

国立研究開発法人建築研究所  
企画部 企画調査課 国際担当

bri@kenken.go.jp

<https://www.kenken.go.jp/>参加申込は  
右記QRコードより※本シンポジウムは、アーヘン工科大学、大阪大学、BBSR、NILIM、BRI、他の共催による国際会議  
"Building within Planetary Boundaries" の初日イベントとして開催されます。25日は、"Scales and Practices of Sustainable Architecture"、26日は、"Urban Landscapes of  
Tomorrow"をテーマに実施されます。

# シンポジウム

## "Strategies for a Climate-Neutral Building Stock"

### 「気候中立な建築ストック戦略」

#### プログラム 午前

9:00 開場 ※参加登録者優先  
9:30 挨拶 Axel Sowa (アールン工科大学), Melanie Saxinger (大阪・神戸ドイツ総領事), 堂目卓生 (大阪大学)

----- シンポジウム開幕 -----

9:50 導入 BBSR  
山下英和 (NILIM 副所長) [1]  
澤地孝男 (BRI 理事長) [2]



10:30 基調講演 Thomas Auer (ミュンヘン工科大学) [3]  
伊香賀俊治 (慶應義塾大学) [4]



11:30 パネルディスカッション  
12:15 ~ 13:15 昼食

#### プログラム 午後

13:15 ~ 14:45

セッション1

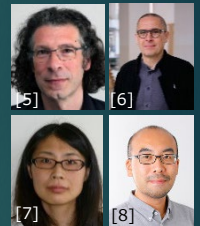
Resource Efficiency

「資源活用に向けた取組み」



登壇者

Claus Asam (BBSR) [5]  
Eike Roswag-Klinge (アールン工科大学) [6]  
土屋直子 (NILIM) [7]  
小見山陽介 (京都大学大学院) [8]



14:45 ~ 16:15

セッション2

Eco-Balance and LCA

「建物のLCA手法の比較」



登壇者

Tanja Brockmann (BBSR) [9]  
Thomas Lützkendorf (カルル-ル-工科大学) [10]  
丹羽勝巳 (株式会社日建設計) [11]  
磯部孝行 (武蔵野大学) [12]



16:15 ~ 17:30

セッション3

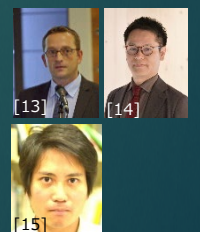
Applied Eco-Balance and Best Practice

「建物のLCAの事例紹介」



登壇者

Nicolas Kerz (BBSR) [13]  
伊藤翔 (株式会社大林組) [14]  
八木尚太郎 (BRI) [15]



17:30 ~ 18:00 閉会

----- シンポジウム閉幕 -----

18:00 ~ 20:00

### ネットワーキングイベント

Welcome!

※ゲスト: Christian Tschersich 氏  
(大阪・関西万博 ドイツパビリオン設計者) <予定>  
<現地参加者のみ> <参加無料> <飲食提供あり>